



野洲川下流域の暮らしの変貌

発掘調査にみる古代・中世

西田井遺跡



円面硯 (西河原森ノ内遺跡)

大壁建物 (光相寺遺跡)



青磁人物像 (常楽寺遺跡)

共催：栗東市教育委員会
協力：守山市教育委員会

2025

10.4土 ~ 11.24 月・祝

[関連講演会等]

11.1土 「野洲川下流域の発掘調査を振り返る」

講演会

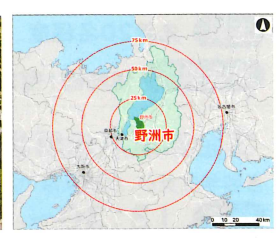
講師：大橋 信弥 氏
(元安土城考古博物館学芸課長)

入館料

11.9日 「湖南地域の発掘調査50年」

講演会

講師：雨森 智美 氏 (栗東市スポーツ・文化振興課)
講師：畑本 政美 氏 (守山市立埋蔵文化財センター)
講師：渡邊 貴洋 (当館学芸員)



区分	大人	高・大生	小・中学生
個人	300 円	150 円	100 円
団体 (有料 20 名以上)	250 円	100 円	50 円
野洲市民 (市民であることを証明書要)	無料	無料	無料
当館友の会	無料	無料	無料

※障害者手帳等の交付を受けている方及びその付き添いの方(1名まで)は無料
※団体は事前申し込みが必要

Dotaku Museum
野洲市歴史民俗博物館 (銅鐸博物館)

〒523-2315 滋賀県野洲市辻町57番地 | Tel:077-587-4410 FAX:077-587-4413

●開館時間/9:00~17:00(入館受付は、16:30まで)

●休館日/毎週月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日

※詳細は裏面をご覧ください



銅鐸博物館 検索

野洲川下流域の暮らしの変貌 - 発掘調査にみる古代・中世 -

野洲市は、野洲川下流域による広大な沖積地を有し、弥生時代以来稲作農耕を基盤として発展を遂げてきました。

本企画展では、これまで野洲市が調査主体として行ってきた50年間の発掘調査で明らかとなった成果を集積し、近隣市の出土文化財・画像記録もあわせ、古代から中世にかけて野洲川下流域の村々がどのように変貌し現在の集落が構成されてきたか、また官衙・街道・寺院を中心に発展したあり様を紹介します。

講演会 「野洲川下流域の発掘調査を振り返る」

11月1日 土 講師：大橋 信弥 氏

野洲川下流域で明らかになった主な発掘調査について講演いただきます。

時間 14:00~16:00

定員 先着120名

費用 無料(要入館料)

集合場所 博物館1階研修室

講演会 「湖南地域の発掘調査50年」

11月9日(日) 講師：雨森 智美 氏、畑本 政美 氏
渡邊 貴洋

栗東市・守山市・野洲市の担当者が湖南地域の発掘調査で明らかとなった古代から中世における成果を紹介します。

時間 14:00~16:00

定員 先着120名

費用 無料(要入館料)

集合場所 博物館1階研修室

関連イベント

①博物館収蔵庫公開 10月18日(土)

博物館に併設して出土遺物を保管する収蔵庫を公開します。

時間 13:00~13:45

14:00~14:45

15:00~15:45 (計3回)

定員 先着20名(1回あたり)

費用 無料(要入館料)

集合場所 博物館入口エントランス

②遺跡見学会

博物館周辺の福林寺磨崖仏や国史跡大岩山古墳群等を散策し見学します。

時間 10:00~12:30

定員 先着20名程度

費用 無料(要入館料)

集合場所 博物館1階研修室

雨天中止の場合、当日朝野洲市HPにて掲載します。

③企画展展示解説

当館学芸員が、本企画展の展示解説を行います。

時間 13:30~

定員 先着40名程度

費用 無料(要入館料)

会場 博物館2階企画展示室



Dotaku Museum
野洲市歴史民俗博物館（銅鐸博物館）

